

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係るポピュレーションアプローチ業務委託に係る公募型プロポーザル方式による審査結果について

1 案件名称

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係るポピュレーションアプローチ業務委託（坂下地区）

2 契約期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

3 公募期間

令和8年1月5日から令和8年2月20日まで

4 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係るポピュレーションアプローチ業務委託業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）による審査の結果

(1) 選定委員会の開催日 令和8年3月11日

(2) 審査基準

| 評価項目 | 評価基準 | 配点 |
|-------------|---|----|
| 1 基本要件（30点） | | |
| 実施体制 | 医療専門職の配置体制が整っているか。 | 10 |
| 実績と知見 | 高齢者の保健事業や介護予防に関する業務実績があり、本業務で必要な知見・専門知識を有しているか。 | 10 |
| 情報管理 | 個人情報保護のための取組が適切であるか、また、安全に情報の受け渡しができる体制が整備されているか。 | 5 |
| 見積金額 | 企画内容に対して、見積金額の積算が妥当になされているか。 | 5 |

| 2 企画提案内容 (70 点) | | |
|-----------------|--|----|
| 教室開催回数 | 教室開催見込回数が多く、より多くの対象に実施できるか。 | 10 |
| 地区に対する強み | 社会資源の利用が検討されており、事業者と地区との関係性などを活かした企画となっているか。 | 15 |
| 生活拠点施設の設定 | 高齢者に対して効果的であり、地区全体をカバーできる生活拠点施設の設定となっているか。 | 15 |
| セルフケア | 高齢者に対して健康意識を向上し、セルフケアを継続できる取組となっているか。 | 15 |
| 独自性・専門性 | 幅広い知識や専門的ノウハウなどを活用し、事業者の独自性を活かした企画となっているか。 | 15 |
| 合計 (100 点満点) | | |

(3) 審査結果 (選定委員会委員の評価点の合計点) (合計点の高い順)

| 審査項目 | A社 |
|-----------|-------|
| 実施体制 | 40 点 |
| 実績と知見 | 50 点 |
| 情報管理 | 25 点 |
| 見積金額 | 20 点 |
| 教室開催回数 | 50 点 |
| 地区に対する強み | 64 点 |
| 生活拠点施設の設定 | 54 点 |
| セルフケア | 52 点 |
| 独自性・専門性 | 61 点 |
| 合計※ | 416 点 |

※100 点満点の選定委員会委員 5 人による 500 点満点